

修学旅行事前学習発表会【5年】

5年生は来年度、6年生で実施予定の修学旅行に向けて、事前学習に取り組んでいます。自分たちが調べたことをみんなの前で発表しました。見学場所を分けて調べ学習を行い、模造紙やスライドにまとめたものを発表しました。とてもよく調べてあるグループが多く、5年生のやる気を感じました。

【江ノ電】

何種類もある江ノ電の車両についてよく調べ、丁寧に発表していました。江ノ電、乗りたくなったよ！



【太鼓橋・源氏池・平家池】

源平池と太鼓橋の歴史やいろいろなエピソードについて詳しく紹介してくれました。



【長谷寺】

とても広い長谷寺ですが、見どころをいくつか絞って分かりやすく発表してくれました。



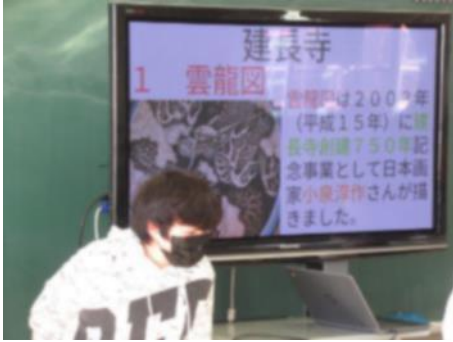
【高德院大仏】

有名な大仏を、クイズ形式で紹介してくれました。なかなかマニアックな問題が多かったです。



【建長寺】

鎌倉五山第一位の建長寺はとても広いお寺で見どころもいっぱい！ポイントを絞って紹介してくれました。



【鶴岡八幡宮・本宮，大イチョウ】

源実朝が公卿に鬨討ちにされる場面を劇で表現してくれました。男子二人の足元にも注目です！



【鎌倉の地形】

四方を海と山に囲まれている鎌倉の地形は、頼朝が鎌倉に幕府を開いたことと大きな関わりがあります。



【若宮大路と段葛】

模造紙に大きな字，とても見やすい資料でした。紙の資料が逆にとても新鮮でした。



Chromebook を上手に使ってプレゼンをつくる班が多く，出来栄も素晴らしかったですが，模造紙に書いたり，劇をしたり，紙芝居をつくったりと，さまざまな表現方法があることがとても素敵だと思いました。修学旅行をより有意義なものにするためには，今回のような事前学習がとても大切です。教室で学んだことを現地に行って確かめる，そんな珠学旅行になるよう今後もしっかり学習を進めてほしいです。

次ページは，前回掲載できなかった2班の発表です。

【鶴岡八幡宮・舞殿】

舞殿で静御前が舞を舞った場面を紙芝居にして発表してくれました。絵がとても丁寧に仕上がっていました。



【鎌倉の歴史】

鎌倉が歴史の表舞台に立ったのは幕府が置かれた鎌倉時代ですが、観光地として発展したのは江戸時代なのだそうです。そんな詳しいところまで調べて発表をしてくれました。



今回、5年生が調べていた鎌倉は、言うまでもなく源頼朝が征夷大將軍となり、幕府を開いた場所です。たくさんのお寺や神社があり、数多くの史跡が遺されていますが、やはり多くは鎌倉時代にゆかりのあるものようです。今回調べてくれた場所のほかにも、子どもたちに人気がある銭洗弁天やあじさいで有名な明月院、座禅体験ができる円覚寺、頼朝の墓、北条政子の墓がある寿福寺、美しい竹林が有名な報国寺…ここには書ききれないくらいたくさんのお寺や神社があります。

また、鎌倉は南アルプス市ともかかわりの深い場所です。小笠原流礼法の始祖として知られている小笠原長清をはじめとする甲斐源氏は、鎌倉幕府でも重要な役割を果たしていました。きっとその辺りの学習も、これから行っていくのだらうと思います。

修学旅行までまだ3か月以上の時間があります。その間に現在のコロナの状況が収束し、計画通りに鎌倉の判別自主見学ができることを願うばかりです。

